

産業廃棄物処理計画書		令和5年6月27日
新潟市長 殿		
提出者 住所 新潟県新潟市八千代1-2-13 氏名 (株)植木組 新潟支店 支店長 齋藤 昌昭 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 025-247-9351		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。		
事業場の名称	(株)植木組 新潟支店	
事業場の所在地	新潟県新潟市八千代1-2-13	
計画期間	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	総合建設業	
②事業の規模	完成工事高 384,423 万円 (前年度実績)	
③従業員数	35名 人	
④産業廃棄物の一の処理の工程	別紙1の通り	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (R4 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラス チック類	ガラスくず・コ ンクリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず	
排出量	552.04 t	2,897.92 t	4.47 t	13.98 t	1.08 t	42.95 t	6.00 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油					
排出量	28.32 t	0.00 t	18.10 t	0.00 t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
③汚泥の再利用									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラス チック類	ガラスくず・コ ンクリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず	
排出量	546.52 t	2,868.94 t	4.43 t	13.84 t	1.07 t	42.52 t	5.94 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油					
排出量	28.04 t	0.00 t	17.92 t	0.00 t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									
① 廃棄物の発生抑制に考慮した工事方法を採用する。 ② 施工材料の搬入数量を適正に管理する。 ③ 発生材料の再使用化									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ① 作業所での分別保管 ② 建物・構築物の分別解体
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の削減



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度 (R4 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
可能な場合は汚泥等を自ら利用									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
工事ごとに法令を順守した中で、積極的に発注者に再利用を提案し合意されたものについて実施する。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度 (R4 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実績無し									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
① 現状	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
特に予定なし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度 (R4 年度) 実績】								
	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
特に実施せず									
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度 (R4 年度) 実績】								
	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コン クリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	全処理委託量	552.04 t	2,897.92 t	4.47 t	13.98 t	1.08 t	42.95 t	6.00 t	0.00 t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	2.68 t	0.50 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
再生利用業者 への処理委託量	552.04 t	2,897.92 t	0.00 t	13.98 t	0.54 t	42.95 t	6.00 t	0.00 t	
認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	全処理委託量	28.32 t	0.00 t	18.10 t	0.00 t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.12 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
再生利用業者 への処理委託量	28.32 t	0.00 t	8.90 t	0.00 t	t	t	t	t	
認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	
認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、善良と判断する業者を選定し書面による契約を行なう。									

① 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	がれき類 コンクリート くず	がれき類 アスファルト くず	混合廃棄物	廃プラスチック類	ガラスくず・コ ンクリートくず 及び陶器類	金属くず	汚泥	紙くず
	全処理委託量	546.52 t	2,868.94 t	4.43 t	13.84 t	1.07 t	42.52 t	5.94 t	0.00 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	2.65 t	0.50 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者 への処理委託量	546.52 t	2,868.94 t	4.43 t	13.84 t	1.07 t	42.52 t	5.94 t	0.00 t
	認定熱回収業者 への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず	石膏ボード	廃油				
	全処理委託量	28.04 t	0.00 t	17.92 t	0.00 t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.12 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	28.04 t	0.00 t	17.92 t	0.00 t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)									
<p>可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定する。 また、再生可能・熱回収可能な廃棄物については再生利用業者・熱回収業者への委託を推進する。 事前に委託予定の処理業者の現地確認と委託中の処理業者の定期的現地確認の実施。</p>									
※事務処理欄									

第 1 面

○産業廃棄物の一連の処理の工程

- a. がれき類(コンクリートくず)
 - ・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化(一部最終処分[埋立]へ)
- b. がれき類(アスファルト)くず
 - ・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化
- c. 混合廃棄物
 - ・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型・管理型)
- d. 廃プラスチック類
 - ・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型)
- e. ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず
 - ・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型)
- f. 金属くず
 - ・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化
- g. 汚泥
 - ・自ら利用 ⇒ 埋戻し材料等として自社現場で利用
 - ・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化
 - ・汚泥のまま委託 ⇒ 中間処理後、埋立
- h. 紙くず
 - ・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却
- i. 木くず
 - ・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却
 - ・中間処理業者へ委託 ⇒ 再生利用
- j. 繊維くず
 - ・最終処分業者に委託 ⇒ 埋立(管理型)
 - ・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却
- k. 石膏ボード
 - ・中間処理業者へ委託 ⇒ 再生利用
 - ・最終処分業者に委託 ⇒ 埋立(管理型)

